



学園 だより

辛夷花

発行 社会福祉法人上の原学園

住所 茨城県桜川市上野原地新田159-1 Tel.0296-75-2509(代)

ホームページアドレス <http://www.u-gaku.or.jp/>

メールアドレス uenoharagakuen@basil.ocn.ne.jp



生活介護事業所つくし



グループホームステップ III OPEN



小薬建設様より竣工記念として
空気清浄機を頂きました

この度、関係各位の皆様のご協力をもちまして、生活介護事業所つくし、グループホームステップが無事竣工することができました。心より感謝申し上げます。

現在、施設入所やグループホーム在居の知的に障がいを持つ方々も高齢化が進み、身体機能の維持は日常生活を行う上で大切になって参りました。

今回、生活介護の活動内にリハビリを取り入れ、機能訓練や、車椅子でも生活が出来るグループホームを準備する事により、障がいのある皆様が素晴らしいシルバライフを送れる様応援して参ります。

これからも福祉と医療の協力で地域の福祉を支えて参りますので地域の皆様、御指導と御鞭撻の程を宜しく御願ひ申し上げます。

小松 寄 記

調理大特集

とある日の調理の一日



AM6:00 業務開始

朝食の調理



朝食準備スタート!
調理の朝ははやい...

AM7:00 朝食配膳



「朝ご飯だよー！」

AM8:00 朝食下膳



台間に納品、検品をしたり
下膳した食器を洗ったり...

AM8:30 日勤スタッフ出勤

昼食の調理



出勤の風景

※画像はイメージです。
実際はこんなにいません。



今日は野菜炒め!
お野菜半端ないって!!



AM11:00 昼食配膳

PM0:00 昼食&休憩

PM1:00 昼食下膳

夕食下膳



また時よりも美しく!! ※画像はイメージです。

夕食の調理

PM6:30 業務終了

PM5:30 清掃、安全点検

PM5:05 夕食配膳



食器洗ってすぐは込み!
午後も半端ないって!!!

おしまいデス!!!
き日も一日お疲れ様!



利用者さんの毎日の大きな楽しみの一つ、それは朝、昼、夕と毎食作られるお食事です。三時のおやつも含め、お食事は栄養士が栄養バランスを考えて献立を作成し、調理スタッフが役割分担をして協力しながら作っています。現在は法人内の施設の利用者さんやスタッフ向けに約一八〇食く三〇〇食ほどを用意していません。上の原学園の利用者さんの生活に欠かせない調理の現場の様子を、ごく一部ではありますがご紹介いたします!

調理器具 の紹介



一日に数多くの食費をこなすために、調理器具が数多くあります。今日は、調理器具の紹介です。

回転釜

大量調理をこなす大型厨房の必需品です！水入量は110リットル！！



全自動洗米機

スタートボタンを押すだけで、計量→洗米→水加減まで全て自動で行ってくれます！！



スチームコンベクションオーブン

オーブンの一種で、温風と水蒸気を用いて調理を行います。

「焼く」「蒸す」「煮る」「炒める」「炊く」といった調理も可能で、万能の調理器具です！！



フードスライサー

葉菜類から根菜類まで、さまざまな野菜を大量に切ってくれるスライサー。



利用者様にお 食事を楽しんで いただくために…



利用者さんにお食事を楽しんでいただくために、日々様々な工夫を行っています。献立を作成する際に栄養バランスや分量を考え、合わせる。行事に因んだメニューを考案し、お食事の形態や味付けなども利用者さんに配慮をしています。また毎月食べた感想や気付いた点を集計して、より満足いただけるお食事にできるように改善に取り組んでいます。

「食」は人にとって生きるために必要なだけでなく、生きる上での大きな楽しみの一つでもあります。お食事の時間が利用者さんにとってただ食欲を満たすだけでなく、より楽しいひと時であって欲しいと願っています。

うまかつ祭りのお知らせ

毎年十一月に行わせて頂いているうまかつ祭ですが、今年度は新型コロナウイルスの影響を考慮し、園内の職員、利用者様で実施する予定です。

例年、外部の企業、保護者様には大変御世話になっておりますが、御理解、御了承の程宜しくお願い致します。



※前年度のうまかつ祭りの様子です。



ご利用者の皆様から「ありがとう」と「笑顔」がもたらされるように、これからも心をこめて食事をつくります(´▽`)



自分達でオリジナルのトッピングにも挑戦してみました!



スイカ割り成人棟

上手く割れました!!



八月五日、二十日と暑い日差しが照り付けるグラウンドにて成人棟はスイカ割り（フルーツ割り）とかき氷作りを実施しました。

当日利用者さんの面々は新型コロナナ、夏の暑さなど吹き飛ばす勢いで定番のスイカ、あまり見慣れないパイナップル、桃など食べたフルーツを次々と叩き割って行きました。久しぶりにグラウンドを散策出来るせいもあってか、フルーツ割りとかき氷作りを行っている最中いつもの班活動の様に純粋にグラウンド散策を楽しんでいる人もいれば、避暑地に入りながら、他の利用者さんのフルーツ割りが上手くいく様に声援を送ったりかき氷を皆で好きなシロップをかけ合ったりと様々な様子が伺えました。

無事にフルーツを割り終えた後は職員と一緒に美味しく頂きました。この暑さにフルーツの甘酸っぱさ、みずみずしさは体に染み渡る様でした。さあ、次は何を割りましょうか!

後藤 記

スイカ割り初挑戦!



調理実習やりました!



新型コロナウイルスの影響により外出を控えている為、七月十七日と八月十二日に園内活動を行いました。

園内で調理実習やバイキング、スイカ割り等を体験し、皆さん、とても充実した時間を過ごす事が出来た様です。

坂本 記

グルーブホーム 園内活動

何を買おうかな?



お金はいくら必要かな?



サポーターセンター お金の使用について考えてみよう

月に一度買い物物の疑似体験を行っています。この活動は、社会で生活していく上で必要な金銭に対する意識向上を目指しています。この活動は利用者様にとっても好評で、「お菓子買えて楽しかったよ」等と毎回楽しかったとの感想が聞かれます。

櫻井 記

夏休み！レクリエーション

調理実習

プール

児童棟



バルーンアート体験



今年も来ました夏休み！
 未だコロナウイルスが蔓延する中、
 ほぼ毎日レクリエーションを実施し
 ました。
 外出が出来ない中、敷地内でプー
 ルやバルーンアート、しゃぼん玉、
 アマビエ塗り絵等々行い、溜まった
 ストレスを発散しているようでした。
 また、ホットケーキやお好み焼き
 作り、かき氷も実施して気持ちだけ
 ではなく、お腹も満足してくれたよ
 うです。
 利用者の方も毎日何があるのか楽
 しみの様で、何度も予定を聞きに來
 ている姿が見られました。
 来年はコロナを気にすることなく
 予定を決められる様になってくれれ
 ばと願っております。

生駒 記

児童棟

夏祭り



八月十八日に新棟ホールにて夏祭
 りを実施しました。今回はおもちや
 の金魚・ボールすくい、くじ引き、
 駄菓子屋を準備しました。
 おもちやの金魚・ボールすくいは
 初めて体験する方もおり、試行錯誤
 しながら何度も真剣に挑戦している
 姿が印象的でした。また、駄菓子屋
 では模擬のお金を使用して買い物
 の疑似体験をしました。最初はお金の
 支払い方法が分からず戸惑う方もい
 ましたが、スタッフや他利用者の方
 に相談しながら楽しく買い物をして
 いる様子が見られました。
 コロナウイルスの影響で外出が難
 しい状況ですが、棟内で夏祭りの雰
 囲気が味わえて良かったと皆さん笑
 顔が溢れていました。
 今後も引き続き利用者の方々から
 しめるようなイベントを計画してい
 きたいと思えます。

北嶋 記

特別養護老人ホーム 上の原

デイサービス通信 Vol.3 開設二周年 上の原

令和二年八月一日、デイサービス上の原が開設してからお陰様で一周年を迎えることが出来ました。開設当初は宣伝や活動内容などまだまだ至らないこともあり、ご利用がない日もありましたが、園外活動や体操その他季節のレクリエーションなど活動内容を試行錯誤していく中で、少しずつご利用も増えてきました。

今年に入ってから新型コロナウイルスの影響もあって、感染防止のために消毒や利用者様、職員の検温など予防に努めています。月一回程度行っていた外出レクは現在自粛しているところではありますが、室内でのレクや季節で味わえるイベントを考えて利用者様が笑顔になれる活動をしています。

全国でもデイサービスは休業や廃業になった所もあって大変な状況ではあります。その中でもスタッフが色々と意見を出し合っていて、「今日も楽しかったです」と言っている場所を目指していきたいと思えます。

施設長 益子 記



敬老の日

九月二十一日、特養上の原内で敬老会を行い、長寿のお祝いをさせて頂きました。コロナウイルスの影響で以前のような交流が出来ず心労が重なる中、各ユニットで敬老に因んだレクリエーションを行いました。二人羽織やじゃんけん大会、市内のお店で出前をとるなど、普段と違った時間を過ごすことができ、久しぶりに入居者様の笑顔が溢れました。

現在入居者様の中で最高年齢の方は九七歳の方がお二方います。入居者様の平均年齢は八二・一歳となります。少しでも健康で長生きして頂けるよう日々のケアを大切に、誕生日を祝う行事や季節に因んだ行事を行うことで生きがいへと繋がっていただくと考えております。

日々の生活のなかで敬う気持ちを忘れず、穏やかに楽しい毎日を過ごして頂けるよう、職員一同全力を尽くしていく所存です。

猪野 記



二人羽織



特製お弁当



記念品贈呈



クイズ大会

ユニット内納涼祭

今年の夏は新型コロナウイルス感染症の影響により法人で例年開催している納涼祭が中止となり、替わりの夏のイベントとして八月十六日、つくし湖・加波山ユニットにてユニット内での納涼祭を行いました。

たらいにおもちやの魚釣りセットを用意して、ご入居者の皆様に魚釣りを楽しんでいただきました。そしてメイスイイベントのスイカ割りでは、木の棒を用意して、安全に気を配りつつ目隠しをした本格的なスイカ割りを行いました。スイカは思ったよりも固くうまく割れませんでした。スイカ割りの後切り分けて皆で一緒に食べました。スイカはとて甘く、皆様おいしそうに召し上がられていました。

永易 記



★ スタッフ紹介

新しく採用された方々を紹介いたします！

○グループホーム



【名前】 泉 直樹
 【出身地】 桜川市
 【趣味】 ドライブ
 【一言】 一生懸命頑張ります。宜しくお願ひします。

○特別養護老人ホーム



【名前】 石川 さつき
 【出身地】 桜川市
 【趣味】 小物作り
 【一言】 頑張ります。お願ひします。

※令和2年9月31日までに入社された方を掲載しています。

リスカ様よりいただきました！

リスカ株式会社様より、スナック菓子を寄贈して頂きました。日々のおやつ、園内活動等で利用者さんの方々に提供していきたいと思ひます。善意を頂き、厚く御礼を申し上げます。



いつもありがとうございます！

安全運転管理者

私、上の原学園で安全運転管理者を務めております、篠崎と申します。当法人では現在二十二台の公用車を所有しております。主に日中一時支援や短期入所等をご利用下さっている利用者様に対して桜川コースと筑西コースに分かれて送迎を行っております。

皆様もご承知の通り、近年あおり運転を始め、飲酒運転等、まだまだ危険運転が多発しております。その為当法人でもご利用して下さる利用者様の安全を第一に考え、送迎コースに危険な箇所はないか入念な確認を行うと共に、運転者の運転前のアルコールチェック等を徹底的に実施しております。また送迎に関するご相談も随時承っております。

篠崎 記



コロナ対策で外部利用者の送迎の際も欠かさず検温を行っております。

慌てずにゆっくりと...



アマビエ GALLERY



コロナウイルスで厳しい状態が続いておられますが、少しでもこのページをご覧になっっている皆様に希望が持てる様、利用者さん一丸となりアマビエの塗り絵を行ってみました。ひとりひとりが気持ちを込め着色しました。

制作風景



写真掲載について

広報誌の写真掲載は個人情報やプライバシーに配慮し、ご本人やご家族の了承の上で掲載しております。

苦情解決窓口

● 苦情解決担当者

成人寮施設長 杉山 真里
 児童寮施設長 坪井 寿美雄
 サポートセンター長 宮田 雅仁

● 苦情受付担当者

成人寮部長 佐藤 薫
 児童寮部長 鈴木 幸江
 グループホーム主任 篠崎 喜之

● 第三者委員

保護司 又村 和子

(0296・76・1148)
 評議員 関口 清

(0282・31・2986)
 上の原学園
 (0296・75・2509)

編集後記

今年の一月中旬、新型コロナウイルスが国内で確認され、早十か月。その間に緊急事態宣言、三密やソーシャルディスタンスなど聞き慣れない言葉たちが登場しながらも、私達は出来る範囲で感染予防を続けています。一方でコロナに関する間違った情報収集の為、感染した方々に対する偏見や差別のニュースも聞かれたりします。

人同士の距離が離れている今、自身にとって必要不必要な情報を見極め精査していく、そんな能力を養っていききたいですね。

後藤 記